

令和元年度 第9回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和元年12月4日(水) 13:43～15:03
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長, 理事(教育・財務担当), 理事(研究・産学連携担当),
理事(国際・評価担当), 理事(総務・労務・施設担当),
副学長(学生・附属図書館担当), 副学長(情報担当),
副学長(男女共同参画・社会連携担当),
工学研究院長, 情報工学研究院長, 生命体工学研究科長, 教養教育院長,
副工学研究院長(副工学府長), 副工学研究院長(副工学部長),
副情報工学研究院長(副情報工学府長),
副情報工学研究院長(副情報工学部長)
4. 列席者 近藤監事, 林田監事

5. 議事要旨確認

令和元年度第8回(令和元年11月6日)の議事要旨(案)について確認が行われ, 了承された。

6. 報告事項

- (1) 客員教授の称号授与等について (資料1, 別添資料1)
理事(研究・産学連携担当)から, 12月4日付けで1名に客員教授の称号を授与することについて, 報告があった。
- (2) 令和元年度科学研究費補助金獲得状況について (資料2)
理事(研究・産学連携担当)から, 令和元年度科学研究費補助金獲得状況について, 報告があった。
- (3) 令和2年度科学研究費補助金の申請状況について (資料3)
理事(研究・産学連携担当)から, 令和2年度科学研究費補助金の申請状況について, 基盤研究Aの採択件数が低いことや, 若手研究の採択率が全国平均より低い等の説明があり, 論文の質を高めるために, 学内事前査読制度等を活用し, 積極的に科研費を申請するように周知いただきたい旨要請があった。
学長から, 各部局においては, 組織的に協力し, 獲得に向けて取り組むよう協力要請があった。
- (4) 平成30年度に係る業務の実績に関する評価の結果について (資料4)
理事(国際・評価担当)から, 平成30年度に係る業務の実績に関する評価の結果について説明があった。

- (5) 部局間交流協定の締結について (資料5)
工学研究院長及び生命体工学研究科長から、次の部局間交流協定の締結について報告があった。
- ①工学部と天津工業大学 (中国・新規)
 - ②工学部とイスタンブール工科大学航空宇宙工学部 (トルコ・更新)
 - ③生命体工学研究科と世宗大学校ソフトウェア融合学部 (韓国・新規)
 - ④生命体工学研究科とコンヤ工業大学工学・自然科学部 (トルコ・新規)
- (6) 学校教育法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係諸規則の改正について (資料6)
総務課長から、理事数が4人以上の国立大学法人は、理事に学外者を複数含めるものとする等の学校教育法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係諸規則の改正について報告があった。
- (7) 研究院長等規則の一部改正について (資料7)
総務課長から、研究院長、研究科長又は教養教育院長の任命については、意向投票ではなく、部局から推薦された3名の候補者を参考に、学長が任命するという一部改正を行うについて報告があった。
- (8) 令和元年度学位記授与式及び令和2年度入学式について (資料8)
総務課長から、令和元年度学位記授与式及び令和2年度入学式について報告があった。
- (9) 年次有給休暇の取得促進について (資料9)
人事課長から、年次有給休暇の取得促進について報告があり、取得の促進について各部局に協力依頼があった。

7. 審議事項

- (1) 大学間交流協定の締結について (資料10)
理事 (国際・評価担当) から、次の大学との大学間交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。
- ①サレント大学 (イタリア・更新)
 - ②ポルト大学 (ポルトガル・更新)
- (2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料11)
学長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。
- ①情報工学研究院 物理情報工学研究系 准教授 1名
〔延山 英沢 理事, 横野 照尚 理事〕

- ②情報科学センター 准教授 1名
〔三谷 康範 理事, 夏目 季代久 教授〕

- (3) テニユアトラック教員の間審査について (別添資料2)
情報工学研究院長から, テニユアトラック教員の間審査について説明があり, 審議の結果, 情報工学研究院 物理情報工学研究系 助教については, 最終審査委員会を待たずに, テニユアを付与することについて了承され, 役員会に付議することとした。

8. その他

- (1) 国立工業大学長懇談会について
理事(総務・労務・施設担当)から, 国立工業大学長懇談会において文部科学省から, 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン及び2040年を見据えた大学院教育のあるべき姿について, 特に留意してほしい旨説明があったことについて報告があった。
- (2) 国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラムについて
学長から, 国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラムにおいて, 新たに2件採用され, 合計4件になったことについて報告があった。
- (3) 旧体育館再生プロジェクトデザインワークショップについて
理事(研究・産学連携担当)から, 12月13日に百周年中村記念館1階において, 旧体育館再生プロジェクトデザインワークショップが開催されることについて報告があった。
- (4) 教育研究評議会の次回開催日について
令和2年1月8日(水)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。